

ワカメ養殖情報第2号(平成28年10月18日)

- 10月17日の定地水温は、野田湾で18.5℃(過去平均差+0.4℃)、船越湾で18.7℃(過去平均差+0.7℃)、広田湾で18.9℃(過去平均差+0.6℃)となっています(図1)。
- 11月上旬の各0海里定点における10m深水温の予測値は16~17℃台であり、全定点で平年並みに推移すると予測されます(表1)。
- 本県沖合における栄養塩濃度は前年同時期並みであり(図2)、県南部湾内定点の栄養塩濃度は例年よりも低めとなっています(10/5)。

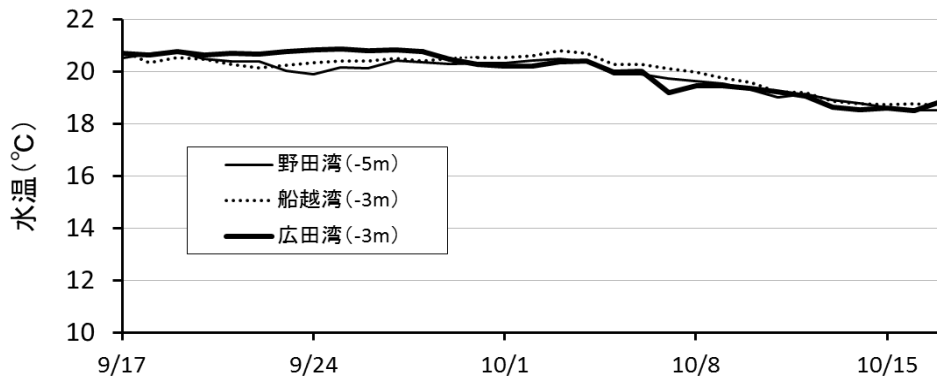


図1 野田湾、船越湾及び広田湾における水温(午前10時)の推移(直近1ヶ月)

表1 11月の各0海里定点における10m深水温予測 (単位:℃)

	黒埼	トドヶ埼	尾埼	椿島
予測値	16.3	16.7	16.7	17.2
平年値	16.3	16.4	16.3	16.7
平年値との差	0.0	0.3	0.4	0.5

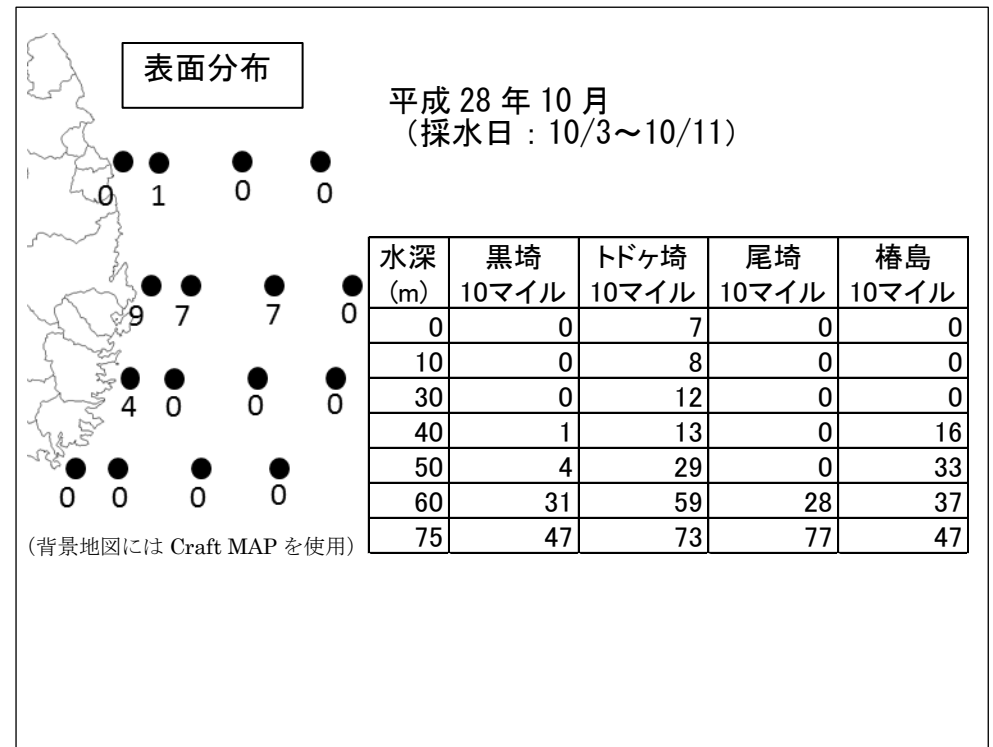


図2 本県沖合における栄養塩分布

●岩手丸の10月沖合観測結果から、沿岸10マイル定点の表面の栄養塩濃度が $20\mu\text{g/L}$ 以上となる確率は、11月下旬において20~80%となる見込みです。

●栄養塩や水温の動きに注意し、巻き込み作業の準備を進めて下さい。

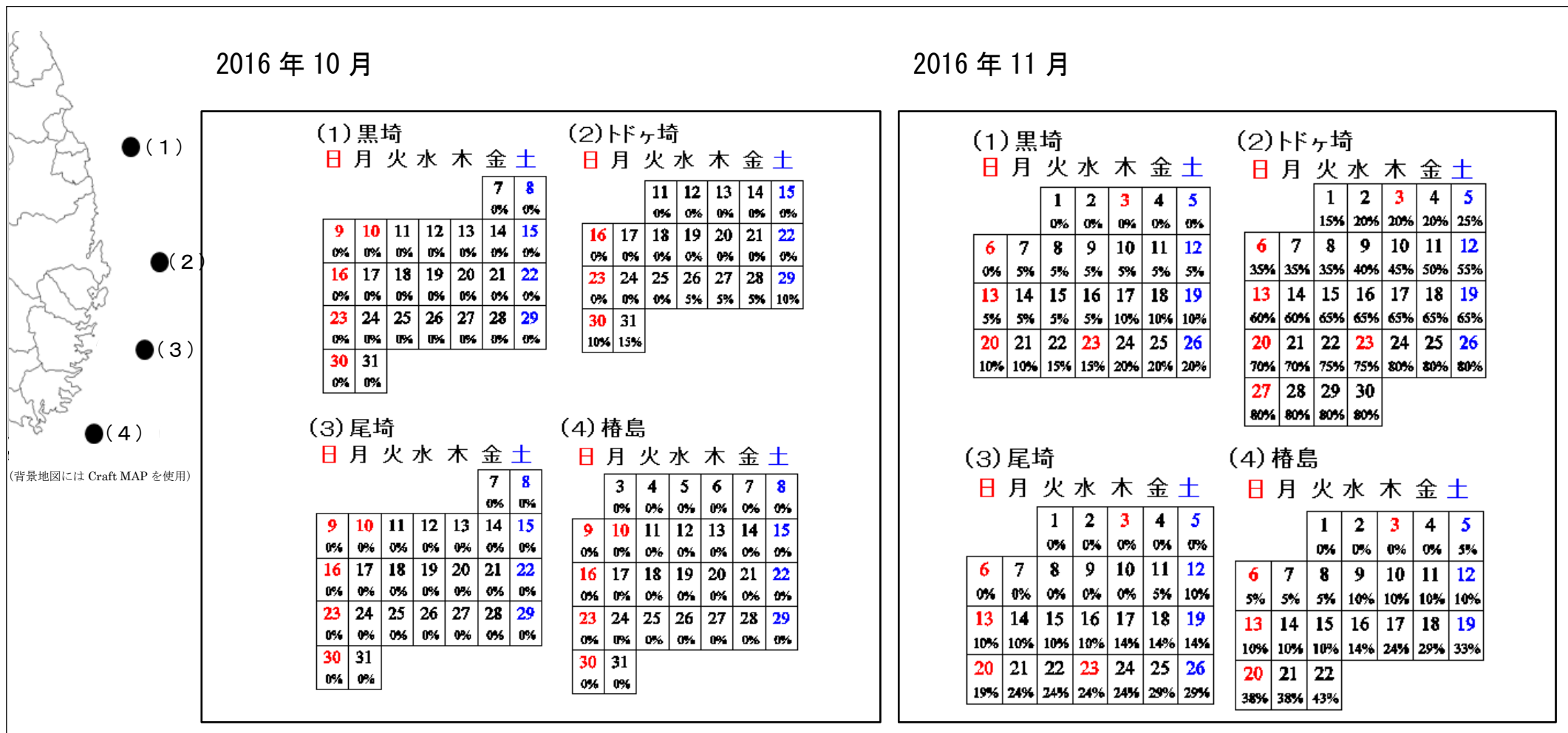


図 表面の栄養塩が $20\mu\text{g/L}$ 以上となる確率

※湾内自動水温観測装置(定地)水温観測システムの設置、水温及び栄養塩供給予測のためのソフトウェア開発、沖合栄養塩の分析は、農林水産省 農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。なお、定地水温の値は、午前10時の水温を採用しています